2021
12
Vol. 60

Monthly Report of Faculty of Architecture

東北工大建築学部通信

Since 1966-2020->>>

発行：東北工大建築学部　学部長　石井敏

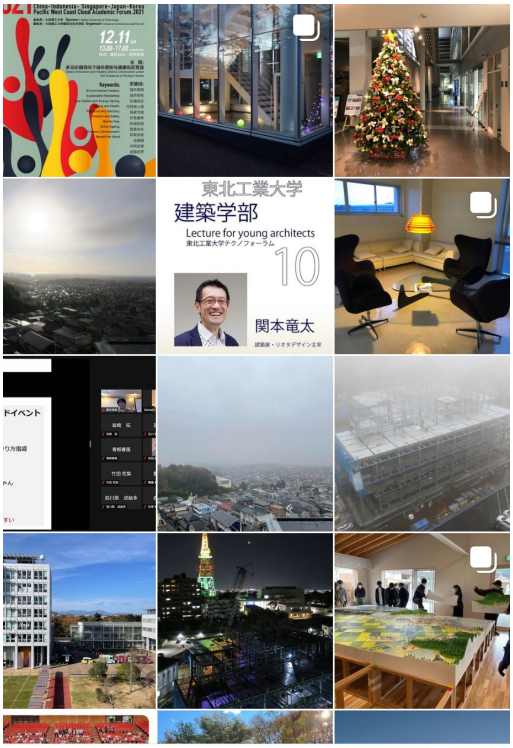
Pick Up News

■12/18開催のオンラインレクチャーには来年４月に入学予定の高校生40名を含む100名超の参加がありました。参加高校生からは「私も将来お客様の意見を尊重した設計ができるよう貴学で技術や知識を身につけていきたいです。」など前向きなコメントもいただきました。さて、一年も終わりに近づいています。この1ヵ月で嬉しいニュースもありました。全国規模の大きなコンペ「ダイワハウスコンペティション」では大学院生チームが優秀賞を受賞しました。二級建築士試験では工業高校出身の在学生複数名が見事合格を果たしました。宅建士試験でも合格者が出ています。皆さんの頑張りに拍手を送ります。今年も「学部通信を楽しみにしている」という声を多くいただきました。継続して発刊する力になっています。今後ともよろしくお願いします。穏やかな年末年始をお過ごし下さい。また来年！

【2021建築学部10大ニュース】（月順，あくまで石井個人の視点です）

- 建築学部2期生162名入学（4月）
- 建築学科の渡辺教授学長就任（4月）
- オンライン・対面授業併用（4月～）
- 建築学部サミット参加（5月）
- 2年ぶりでの対面オープンキャンパス開催（6月・7月）
- オンラインレクチャー4回開催（7月～）
- 鍵屋浩司教授着任（8月）
- 二級建築士・宅建士の在学生の合格（12月）
- 台湾・中原大学とのオンラインクロスエスキース交流（11～12月）
- 各種設計コンペでの学生・院生の活躍

コロナ禍にも関わらず、このほかにも多くのニュースがありました。学生、教員のみなさんのアクティブな活動に感謝申し上げます。



学科公式Instagram公開中。建築学科の今を写真で届けています。

町並み調査風景（不破研）

山林・製材所研修（有川・佐々木・竹内研）

Pick Up Lab.

新井研究室では、古くなった集合住宅や空きスペースを活用するプロジェクトを進めています。古い間取りの改修や倉庫のダンススタジオへのリノベーションに際して、学生たちが内装工事のお手伝いをしています。空き家を活用したシェアハウス長町南では、運営サポートや居住実態調査を行っています。今年からは被災地の移転跡地利活用計画に携わり、計画内容のインクルーシブ公園、シェアキッチンなどに関わる調査を行い、ハードソフト両面のデザインに取り組んでいます。このように新井研では「空間」のみならず、利用や運営など「場」の魅力を高める計画技術をアクションリサーチを通して学んでいます。

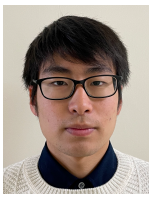
シェアキッチンの視察調査
〈Blank仙台大町〉

古い間取りの解体（DIYリノベーション）
作業〈熊谷ビル306〉

3年　樋口千尋 さん
宮城県工業高校 出身

Pick Up Student

私は高校生の頃から建築を学んできましたが、設計の知識を深めたいと思い大学への進学を決めました。入学してみると、思っていた以上に課題が多く追われる日々が続いていました。しかし、完成した図面や模型を見るたびにやり遂げた達成感や自分の考えたものが形になる楽しさを知ることができました。先輩からも模型を作る上でのコツや写真の撮り方と多くのことを学ぶことができました。また、友人達と過ごす中で自分にはない考え方や気づかない点など多くのことが刺激となり自分自身の成長へと繋がりました。残りの大学生活では、今まで学んだ知識や技術を活かして自分のやりたいことを突き詰める有意義なものにしたいです。


2年 永窪 輝斗 くん
仙台向山高校 出身

Pick Up Student

大学4年間のうち、半分の2年が過ぎようとしています。さて、全てオンラインの講義から対面の講義が少しずつ増え、建築という分野の面白さを改めて感じています。毎回の講義で友達や先生と意見を出し合い、様々な課題に取り組み、より良いものができることや正解を導くことに対して、楽しさを感じるようになりました。私もこれから建築の道に進む一人として、まだまだ建築を楽しみたいと思っています。本学でメインの工学分野、特に建築分野に至っては、自分の意見を持ち、様々な案や意見を吸収し、独自の世界観・個性・デザインを出すことによって、建築というモノの考え方がより深くなると思うので、皆さんで頑張っていきましょう！